

11/23
五族

11.22審査請求書提出集会



審査請求書を提出した
人たち(22日、札幌市)

生活保護費下げ抗議

北海道

1000人超が審査請求

8カ所で

安倍政権の、食費や光熱費などに充てる生活扶助の引き下げ強行に抗議して、北海道の「生活保護制度を良くする会」は22日、審査請求書を高橋はるみ知事に提出しました。審査請求は旭川、小樽、函館など全道8カ所でいっせいに提出。提出者は1000人を超みました。

札幌市の提出集会には150人余が参加。「これ以上生活保護費

を引き下げないで」と切々と訴える人たちが相次ぎました。

新人間裁判原告で、請求人の吉田弦一さん(70)は「根拠のない引き下げに、よくここまでやってくれるとあきれるばかり。勝つまで諦めずたたかいま

す」と訴えました。良くする会事務責任者の中浦誠一(道生連会長)は「安倍内閣で2013年に続く生活保護引き下げは、理由も根拠もない。生活保護を利用している人、支援している人が怒っています」と呼びかけました。

「食事は安いものを買ひ、とりあえず空腹が満たされればいいという考えになってしまつた」という向山雄二さん(68)。下着はぼろぼろになるまで着る

といいます。「10月からの再度引き下げは、削減ありきの乱暴なやり方です。国は社会保障の削減ではなく、充実を図るべきです」と力を込めました。

といいます。「10月からの再度引き下げは、削減ありきの乱暴なやり方です。国は社会保

障の削減ではなく、充

実を図るべきです」と

力を込めました。

といいます。「10月からの再度引き下げは、削減ありきの乱暴なやり方です。国は社会保

障の削減ではなく、充

実を図るべきです」と

力を込めました。